Awara News

あわらニュース vol.53

平成27年1月26日発行

「多くの人の笑顔のために」

- 障害児（者）、血液・免疫、長寿をはじめ、地域に求められる医療を提供します。
- 患者さまの目線に立って、すべての患者さまに懇切丁寧な医療を実施します。
- 医療技術、安全管理の研究・研修につとめ、より質の高い医療を追求します。
- 国立病院としての公共性を確保のもと、効率的で自立した病院経営を推進します。

撮影：勝木学三さま

新しい年が始まりました

小児科医長　**大坂 陽子**

2015年が明けすでに1か月。年末年始や成人の日も終わり、すっかり日常のリズムを取り戻した今日この頃ですが、皆さまには如何お過ごしでしょうか。1月17日、18日には大学入試センター試験が行われ、本格的な受験シーズンが到来しました。受験生の方々も、そうでない方々も、そしてあわら病院も、写真のように「日の出の勢い」で、輝く未来へ進んでいきたいですね。（写真はあわら市在住の勝木学三さまから寄せられたものです。）

平成二十七年を迎えて

副院長
見附 保彦

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同心より御礼申し上げます。

人口の長寿命化に伴う社会保障費の急増と多死社会の到来を受けて、地域医療の重要性が指摘されています。政府が進める社会保障・税一体改革では、医療・介護サービスを生活圏で切れ目なく提供する「地域包括ケア」の充実をうたっており、昨年度の診療報酬・介護報酬の同時改定に際しても、手厚く(?)予算が配分されました。さらに、厚生労働省の「専門医の在り方に関する検討会」で「総合医」「総合診療医」の創設が議論されるなど、コミュニティの医療体制やプライマリ・ケアを巡る議論が活発になっていますのは皆さまご存知のことと思います。

当院は、障害児(者)医療、長寿医療、血液・リウマチ医療を政策医療に掲げるとともに、地域医療連携のもと地域密着型の急性期医療・セーフティネット系医療の体制を築き上げることを目標とし日々精進してまいりました。利用者の方々が住み慣れた地域で安心・安全で高度な医療を受けていただけるよう在宅退院支援の軸で一つであった「亜急性期病床」は平成26年度春の診療報酬制度の改正により廃止となりましたが、より充実した形での「地域包括ケア病床」の運用を本年秋より開始しております。

今後も、すべての医療スタッフのチームワークを結集し質の高い医療サービスの提供を行い、急性期から終末期までのさまざまなニーズおよび来るべき時代の要請にこたえるべく日々精進していく所存です。

皆さまからのご意見を真摯に受け止めて、全職員が良質な医療を提供できるように努力していきますので、今年一年、さらなるご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、平成二十七年が皆さまにとりまして良い年になりますことをお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成26年度あわら病院クリスマスコンサート

薬剤科　調剤主任　**谷口 喜好**

12月17日(水)午後3時から、デイケア棟でクリスマスコンサートが開催されました。

会場には、入院患者さんが各病棟から看護師・介助員の方と共に車椅子で会場に来られ、スタンバイしていると、まもなく15名ほどの金津高校生が会場に入って来られました。高校生たちは、合唱同好会の皆さまで、日々合唱の練習に励んでいるとお聞きしました。

コンサートの開催の合図で、まず「恋する瞳は美しい」からスタートし、「ワインディングロード」「学園天国」「ポップスター」「サンタが街にやってくる」の5曲を合唱していただきました。

高校生らしく素晴らしい合唱で、アンコールもあり大変盛り上がり、盛大な拍手で金津高校生の合唱は終了しました。学期末で色々と忙しい時期に合唱同好会の皆さまに来ていただき、職員一同感謝しています。

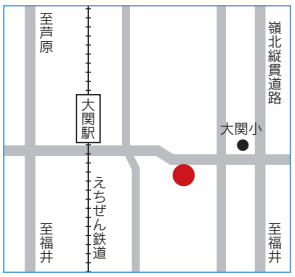
できればまた、来年もお願いしたいという気持ちで一杯でした。

その後、少し時間が余ったので、当院の大坂先生がピアノ演奏を披露されました。曲は「花は咲く」やクリスマスの曲など数曲演奏され、これもまた素晴らしいもので、クリスマスコンサートを盛り上げていただきました。会場の皆さまは、うっとり音色に聴き入っていました。

地域医療連携施設のご紹介

あわら病院と連携している医療機関等をご紹介いたします

野村医院



当院は、えちぜん鉄道　大関駅より徒歩10分ほどの田園地帯にあります。

父の後を継いで、内科・消化器内科を開業して30余年になりますが、地域医療も少しずつ変化してきました。

最近では、訪問看護師を中心に在宅医療が充実し、歯科医師・薬剤師との連携等により、適切な医療が可能になり有り難く思っております。

また、患者さんの急変時にも坂井地区内の病院に対応していただいておりますが、特にあわら病院には難病指定医の先生も居られて、これほど心強いことはありません。

今後ともよろしくお願いします。

野村医院　院長　野村 健一

〒919-0547 福井県坂井市坂井町大味8-5

TEL（0776）72-1839　　診療科目:内科、胃腸内科、外科、肛門科

診療時間		月	火	水	木	金	土	備 考
午前（8:00～12:00）	診　療	○	○	○	○	○	○	休診日 日曜日 祝祭日
午後（14:00～16:00）	往　診	○	○	○	○	○	ー	
午後（16:00～18:30）	診　療	○	○	○	○	○	ー	

あわら市民文化祭に参加して

栄養管理室長　田中 勝久

去る11月1日（土）、第11回あわら市民文化祭において健康応援フェアーを行い、当院のブースでは、身長・体重・体脂肪・血圧・骨密度の測定と、医療相談・栄養相談を行いました。

今回は、『文化的生活は健康から』をテーマに掲げ、「高齢化社会において、地域住民の方々が健康な生活を送られるよう健康チェックを行うとともに、アドバイスや相談に応じる」 また、「その中で、当院の医療及び看護が支援できることについての情報提供を行うこと」、を目標に参加いたしました。

午前中はあいにくの雨模様でしたが、お昼前には雨も上がり多くの来訪者が見られ、健康に関心ある来訪者や、当院スタッフによる案内に興味を示された来訪者、他に出店されていたスタッフを含め、100名以上の方々が当院のブースに訪れていただきました。

私は栄養相談員として参加いたしましたが、脂質代謝異常症や高血圧症、体重過多に対する栄養相談が多く、糖尿病の栄養相談は少ない印象を受けました。

また、お子さまには「白衣体験コーナー」をもうけたら、喜びや戸惑いの表情を浮かべながら、写真撮影に臨んでいる可愛い姿が目に焼き付いております。

今後とも当院の方針である『多くの人の笑顔のために』を目指して、地域住民の方々の健康を応援してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

外来担当医表

（平成27年1月5日現在）

診療科		月	火	水	木	金
総合	内科	津谷	大槻	見附	（交替制）	青山
	小児科	大坂＊	川満＊	大坂＊	大坂＊	川満＊
専門	血液・リウマチ			津谷／浦崎＊	津谷	
	痛風				津谷＊	
	生活習慣病			西坊（第1・3）		
	老年			桐場（第2・4・5）		桒田
	神経			林（第1・3・5）		
	循環器	見附	見附			
	外科	齊藤	齊藤	齊藤	齊藤	齊藤
	整形外科	長谷川				
	眼科				吉岡＊	
	皮膚科		若原			若原
	地域ケア					桐場
	禁煙外来	見附	見附			

● 受付時間8:30～11:30　● 黄色枠は予約制　● ＊印は午後診察　● 休診日／土・日・祝日・年末年始

※皮膚科の診察は、火曜日・金曜日の午前中（9:00～11:00）です。

※神経内科の診察は、第1・3・5水曜日（8:30～11:30）です。　※専門内科の午後診察は、14:00～16:00です。

※禁煙外来の診察は、月曜日（8:30～11:30）・火曜日（10:00～12:30）です。

療育指導室便り

療育指導室　児童指導員　**東　優美**

去る平成26年は、数多くのボランティアさんが来院された年でした。

夏祭りでは北潟公民館フラダンス教室の皆さんが、華麗な踊りを披露してくださいました。しなやかな踊りを真似しようと手を伸ばす利用者の方やご家族の笑顔がとても印象的でした。クリスマス会では福井センター合唱団の方々がみんなの知っている歌・好きな歌を一緒に歌ったり、楽器演奏をしてくださり、とても充実した時間を過ごすことができました。

ボランティアさんとの触れ合いは、利用者の方にとっても病院にとっても、いい刺激となります。ダンス・大正琴・合唱・演劇等々、様々な特技をお持ちのボランティアの方々が来院されることを心よりお待ちしています。

独立行政法人 国立病院機構 あわら病院

福井県あわら市北潟238-1　TEL.0776-79-1211（代表）FAX.0776-79-1249

〈地域医療連携室〉TEL.79-1212内線（785）FAX.0776-79-1261

URL http://www.awara-hosp.jp/

【診療科】内科、小児科、外科、皮膚科、血液・腫瘍内科、リウマチ科、神経内科
呼吸器科、循環器科、整形外科、眼科、リハビリテーション科

【病床数】172床

【教育】日本内科学会認定教育関連施設、日本血液学会、日本リウマチ学会認定施設

交通のご案内

えちぜん鉄道「あわら湯のまち」駅より（5km）

①京福バス（北潟花菖蒲園行き、あわら病院前下車）

②乗合タクシー（デマンド交通）［事前予約が必要］

JR北陸本線芦原温泉駅より（10km）

①京福バス（あわら湯の町駅で乗換）

②乗合タクシー（デマンド交通）［事前予約が必要］

※出発時間は、受付に備え付けの時刻表、またはホームページ（交通案内）をご覧ください。